

3. 「農スタイル」体験ツアーの実施状況

本年度は2024年10月～2025年2月にかけて6つの農業体験ツアーを実施。

8件の農家さんに普段行っている農作業や業務を体験させていただき、ライフスタイルについて伺いました。

10月6日(日) 仙台市 高山さん&一莓一笑 錠前さんの「農スタイル」

旅のスケジュール：

9:00仙台駅発～9:30マリズファーム着～枝豆もぎとブロッコリーの苗植え体験～11:00ずんだもち作り～12:00ずんだもちと宮城県産の食材を使ったお弁当ランチ&ライフスタイル交流会～14:00一莓一笑到着～いちごの栽培の説明&つる取り～いちごのスムージー作り&ライフスタイル交流会～16:30仙台駅着



宮城県人は枝豆が大好き！
10月まで収穫する農家さんも多いようです。



高山さんと同じく農家暮らしをおしゃれに
楽しめている柿沼さん。
お二人の掛け合いが楽しい！



ずんだもちが家庭で甘みや粒の残し具合が
違うそう。高山さんと柿沼さんの先生
同士、こだわりが違いました！



従業員さんと一緒にいちごのツル取り。
とても優しく教えていただき、
緊張もすぐにほぐれました。



参加者と同世代の錠前さん。
お仕事もプライベートも充実している
姿に興味津々



ツアーにご協力いただいた
従業員の皆さんと

参加者の感想

- 高山さんの自由なライフスタイルや、それでいて、一人でたくさんの作物を育てている姿を拝見し、わたしもやってみたいと思いました。
- 個人で経営するには資金と技術が必要であるため、一莓一笑さんのような法人に就職するのもいいなと思いました。スタッフの皆さんがプライベートな時間も大切にしつつ、お仕事を楽しまれているように感じ、農業の魅力が伝わりました。

エピソード

大雨のため、屋根のない畑での作業は中止の予定でしたが、参加者の「やってみたい！」の熱意から、びしょぬれ・泥だらけになりながら、ブロッコリーの苗を植えました。予定の苗を全て植え切り、皆さんの達成感に溢れた笑顔が印象的でした。

農業体験をやってみたい方は…

一莓一笑さんでは、1月から6月にかけていちご狩りを体験できます。
詳細はQRコードよりホームページをご確認ください。



(株)一莓一笑HP



雨などかまわず、
真剣に苗植え！

10月26日(土)～27日(日) 登米市・栗原市 伊豆沼農産 佐藤さん & 中條さんの「農スタイル」

旅のスケジュール：

(1日目)9:00仙台駅発～10:30伊豆沼農産着～ウインナー作り～12:00ウインナーと登米の郷土料理はっと汁・味噌おにぎりのランチ～13:00風土フットパス（佐藤さんと移住女性・女性新規就農者とのライフスタイル交流会）～16:30登米市内・農家民泊到着～農家さんと夕食作りや交流
(2日目)8:00農家民泊出発～9:30ねほりばーらんど着～しいたけの収穫と栽培管理作業＆出荷準備～11:30中條さんとライフスタイル交流会&中條さんの椎茸を使ったお弁当ランチ～13:15栗原マルシェ出店・販売体験～16:00仙台駅着



伊豆沼農産のブランド豚を使ってウインナー作り



登米の資源や農業の魅力を多くの方に伝えることが佐藤さんの業務。このような形で農業を支えることもできます！



風土フットパスにて、介護職から新規就農された農家さんを訪問。おいしいトマトをいただきました。



風土フットパスでは登米の自然に魅了され移住したイラストレーターさんも訪問。ご自宅で農業も楽しまれています。



農家民泊のご家族と。一晩で家族のように仲良くなりました。



中條さんとライフスタイル交流会。都会に出たことで、自分がどれだけ豊かな栗原の環境で育っていたのか気づけたそう。



落ちてしまったしいたけや菌床のくずなどを毎日丁寧に掃除します。



中條さんのしいたけの菌床にお水をかけています。胴長を着たのは初めて！



マルシェでの販売の様子。値付けやPOP作りもしました。

参加者の感想

- 皆さんの生き方や暮らし方を見て、将来は自分も本当に好きなこと、チャレンジしたいことをやろうと思いました。
- 初めて訪れた栗原の景色がとても素敵で、中條さんや地元の方の生き生きとした姿を見て、地元で働くことの良さを実感しました。
- 農業に携わる方々は、みんな生き生きと楽しく、やりがいをもってやっているということを真近で感じることができました。

エピソード

マルシェでは、午前中に収穫したしいたけがあっという間に完売！
中條さんのしいたけファンの多さに参加者の皆さんビックリ！

農業体験をやってみたい方は…

伊豆沼農産さん、中條さん（ねほりばーらんど）は農業体験を受け入れています。詳細はQRコードよりHPやInstagram から確認し、メッセージをお送りください。



伊豆沼農産HP



ねほりばーらんど
Instagram

11月3日(日)～11月4日(月・祝) 大崎市

フローラ平山さん & デリシャスファームさんの「農スタイル」

旅のスケジュール：

(1日目)9:00仙台駅発～10:15フローラ平山着～キクの芽かき・ハボタンの葉っぱ取り作業～13:00六十三番屋敷にてランチ～14:00フローラ平山社長の奥様・志津恵さん & 女性従業員3名とのライフスタイル交流会～16:00でんえん土田畑村泊
(2日目)09:00宿出発～9:30花野果市場見学～10:00デリシャスファーム 今野社長のお話～11:00トマト誘引紐の設置～12:00デリシャスカフェにてこだわりトマトを使ったランチ～13:00トマトの選果 & 袋詰め作業～13:45今野さおりさんより商品開発のお話とライフスタイル交流会～15:30仙台駅着



ハボタンの下の方の葉を取り除く作業



作業をしながら、栽培方法のお話や栽培品種などのお話も伺いました。



キクの芽かき作業。もったいないけど、一輪だけを咲かせる商品のため丁寧に摘みます。



フローラ平山の女性従業員さんとのライフスタイル交流会。働き方改善の取組やアイデア出しなども意見交換しました。



フローラ平山の従業員さんと



デリシャスファームでミニトマトを収穫しました。



2月頃から収穫されるデリシャストマトの苗を上から吊るため、誘引紐の設置作業



リフカという品種のトマトの袋詰めをしました。



さおりさんの商品開発やカフェ運営のお話、地域の特産品となっているデリシャストマトを後世に残していきたいという想いを伺いました。

参加者の感想

- これまでお花は高いとじて買う機会がありませんでしたが、収穫するまでにこれだけ手間と時間をかけていることを知り、反対に安すぎる気がします。これからはお花を買いたいと思いました。
- 機械化しづらく手作業が求められる花卉栽培は、手先が器用な女性が重宝されるのだなと感じました。
- 農業法人での体験は今回が初めてでしたが、一つ一つの作業が想像以上にとても楽しかったです。新卒の方の採用もあると良いなと思いました。

エピソード

フローラ平山・志津恵さんの「常に働く環境を良くしていきたい」という従業員さん想いの姿勢や、デリシャスファーム・さおりさんの「多くの方に両親たちが築いてきたデリシャストマトを広めていき、栽培の技術を受け継いでいかなければいけない」という使命感に、参加者の皆さんはとても感激していました。



11月29日(金)～12月1日(日) 南三陸町 星綾子さん & 大沼さんの「農スタイル」

旅のスケジュール：

(1日目)9:00仙台駅発～10:30星農場着～小松菜収穫～12:00星さん・大沼さんの食材を使ったお弁当ランチ～13:00星農場見学、南三陸町の農業のお話～菜花の収穫・小松菜の袋詰め～16:00南三陸学びの里いりやど泊
(2日目)08:30宿出発～09:00ケールの収穫と袋詰め～収穫したケールや小松菜、ビーツなどを使ってアウトドアクッキング～12:00ランチ～13:30星さんとライフスタイル交流会～18:00星さんと夕食交流会
(3日目)09:00宿出発～09:30くりのいが拾い～11:30大沼さんのお父さんの育てた卵を使ってオムライス作りとクレープ作り～ランチ & 大沼さんとライフスタイル交流会～16:00仙台駅着



台に座ってたくさん的小松菜を収穫



傾斜のある畑を走り回りながら、みんなで摘み頃の菜花を収穫



摘んだ菜花の出荷準備



ケールの袋詰め



ケールの収穫。小さな葉から大きな葉の順に重ねながら束を作っていきます。



収穫した野菜でアウトドアクッキング & 星さんとのライフスタイル交流会。
星さんの激動の人生に耳が釘付け



大沼さんのくり園でイガ集め。
イガの中に虫が棲みつく、来年のくりに悪さをしないようキレイに片付け



分厚いグローブを付けていてもイガで手がチクチク痛い。農家さんの苦労も一緒に体感しました。



大沼さんとのライフスタイル交流会。
被災しても南三陸に戻り、景観を守り続けたい大沼さんの想いが伝わりました。

参加者の感想

- ・ 農業についてももちろんですが、星さんから人生について学びました。採れたてのお野菜を農家さんならではのアイデアで色々なお料理にして食べることができ、とても勉強になりました。
- ・ 土作りから大切にすることで、こんなに野菜の味が濃くおいしくなるんだと気づきました。
- ・ 住んでいる地域を愛し、人との関わりを大切にすることは、人生にとっても大切なことだと感じました。

エピソード

「冷えは女子の大敵！」と面倒見の良い星さんがお家から温かい服をかき集め、参加者に着せてくれました。オシャレで暖かくて、参加者もファッションショーを楽しんでいました。

農業体験をやりたい方は…

星さん、大沼さんは農業体験を受け入れています。QRコードよりInstagramにアクセスし、メッセージをお送りください。



星農場
Instagram



大沼農園
Instagram

12月14日(土) 仙台市 庄子さおりさんの「農スタイル」

旅のスケジュール：

13:00仙台駅発～13:30庄子農園着～ルシアやたいら一本赤葱などの収穫～15:30庄子さんとライフスタイル交流会～
17:30きたさん食堂にて庄子さんの野菜を使ったイタリアンディナー～20:00仙台駅着



年間を通して数十種類の野菜やハーブを育てている畑を見学。



イタリアン野菜のルシアの収穫。
日が当たらない中だけに赤い模様が
入ってます。



ルシアの袋詰め。
ひとつ袋に入れるにもとても大変！



たいら一本赤葱の収穫。
なかなか抜けなくて尻もちをついた
参加者もいました。



土に隠れていた部分がキレイな
赤色をしていて感激！



畑には色々な珍しい西洋野菜がたくさん
栽培されていて、皆さんとても興味津々



庄子さんとのライフスタイル交流会。
野菜の研究も、趣味も全力で楽しむ庄子さん
のお話は、朝から晩まで年中忙しい農家さん
のイメージを払拭してくれました。



庄子さんご夫妻の和やかなトークを聞き
ながらたくさんのお野菜を収穫しました。



庄子さんの野菜は初めて食べる珍しい
ものばかり。どれも味わい深く、とて
もおいしかったです。

参加者の感想

- 様々な変わった野菜を育てるのは農薬不使用など苦労も多そうですが、農家さんの働き方や暮らし方はサラリーマンと違って、自由に時間を使って魅力的だなと思いました。
- 初めて見たり聞いたりする野菜が多く、とても勉強になりました。収穫体験・袋詰め作業を体験して収穫から出荷までの大変さを実感することができました。
- 挫折したことによって、今に辿り着けているお話が印象的でした。
- 農家としてお客様に寄り添い、声を聞いている姿勢が素敵だと思いました。
- 農業は自分で時間や働き方を自由に考えながら行動できるというメリットがあることを知り、今回参加して気づくことができて良かったです。

エピソード

庄子ご夫妻の仲良く楽しいかけあいがとても好評でした。

また、収穫はルシアと赤ネギの予定でしたが、次から次にお野菜を収穫させていただき、皆さん大荷物で帰っていきました。映える野菜が多く、写真もたくさん撮りました。



2月4日(火)～2月8日(土) 大崎市 デリシャスファームさんの「農スタイル」

作業内容：

①シュンギクの収穫、②シュンギクの調整作業、③シュンギク畑の片付け、④トマトの収穫、⑤トマトの仕分け、⑥トマトやサツマイモの袋詰め、⑦トマトの脇芽取り、⑧サツマイモの干しいも作り



広大なハウスを何棟も持っているため、一棟ずつ見学しながら、社長から栽培方法や機械の説明を伺いました。



ミニトマト（アイコ）の収穫。
微妙な色の違いを見分けて熟した
ものだけを収穫中。



脇芽取り



直売所「花野果市場」にて出荷された
ばかりのトマトと下段にはサツマイモ



冬場はコカブも栽培し出荷します。



トマトはつぼみの段階で、
どのような形の实ができるか
分かるそうです。



社長が見学の際に教えてくださった
鬼花のトマト発見！



重さを量って袋に詰める作業も
5日間で大分慣れました。



収穫したシュンギクの調整作業。
長さを揃えて袋詰めします。



今回は六次産業化の取り組みとして、
干しいも作りを体験しました。



春に向けてサニーレタスの種まき
をしました。力仕事も細やかな作業も
農業には様々な作業があることを実感。



収穫した後のシュンギク畑をキレイに
片付けて、次の作付けに備えます。

参加者の感想

元々興味のあった6次産業化について様々な体験を通し、イメージすることができました。

ツアーの参加者がわたし一人だったため、気になったことを質問しやすい環境にあり、あらゆる体験を全うすることができました。自分の将来に役立てることができる知識をたくさん得られて、とてもためになりましたし、すべての体験がとても楽しかったです。

エピソード

ハウスが本当にたくさんあるので、次の作業がどこで行われるのか迷うことがよくありました。

4.農業のお仕事に興味を持った方へ

宮城県の相談窓口

宮城県 農政部 農業振興課 農業人材育成班

本事業を実施し、農業の後継者や担い手の育成に取り組んでいます。

所在地：宮城県仙台市青葉区本町3-8-1

TEL： 022-211-2836（土日祝除く08:30～17:15）

宮城県農業経営・就農支援センター (公益社団法人 みやぎ農業振興公社)

就農前の相談から研修、就農後のフォローまでを支援しています。

所在地：宮城県仙台市青葉区堤通雨宮長4-17

TEL： 022-342-9190（土日祝除く08:30～17:15）



農業経営・
就農支援センターHP

本事業で制作した動画

本事業にて、これまでツアーを受け入れていただいた女性農業者の方々やツアーの様子をまとめた動画やSNSはこちらをご覧ください。



大沼ほのかさんインタビュー
(令和4年度制作 / YouTube)



南三陸～星綾子さん～
(令和5年度制作 / YouTube)



毎日輝く秘訣を教えて！
～高山真里子さん～
(令和6年度制作 / YouTube)



キラリ！農スタイル 振り返り
(令和5年度制作 / YouTube)



キラリ！農スタイル
Instagram アカウント



キラリ！農スタイル「農業の未来を担う、わたしの挑戦！」

令和7年2月28日発行

実施

宮城県農政部農業振興課

宮城県仙台市青葉区本町3-8-1

TEL：022-211-2836

業務委託事業者

一般社団法人 全国農協観光協会

東京都千代田区外神田1-16-8 GEEKS AKIHABARA 4F

TEL：03-5297-0323